

# 柳津小学校だより

# 鳴神山



2020, 11, 6 No. 31

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



## めざせ自己ベスト！校内マラソン大会！！

雨天順延、日程も午後に変更になるなど、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。11月5日（木）に校内マラソン大会を実施しました。体育の時間はもちろん、「マラソンタイム」の時間にも、自分の目標に向かって精いっぱいがんばってきた子どもたち。本番は保護者の皆様の声援を受けながら、一生懸命に走りぬくことができました。お忙しい中、ご来校いただき、励ましの言葉をいただいたことが子どもたちに120%の力を発揮させたと思います。また、お仕事の関係や日程・時程変更の関係などで、残念ながらおいでいただけなかった保護者の皆様には申し訳ありませんでしたが、ご家庭で、子どもたちの頑張りを認めていただいたと思います。ありがとうございます。子どもたちにはこれからも様々なことに「チャレンジ」する強い心を育てていきたいと思ひます。



## クラブ活動見学会

10月28日（水）に今年度の4年生以上のクラブ活動の総まとめとして、クラブ活動見学会を実施し、来年度からクラブ活動に参加する3年生が見学しました。3年生は来年度への意欲を高めていました。4年生以上は、3年生のために、一生懸命に活動したり、体験させたりしていました。よい見学会になりました。



## 全校朝の会より（メディアコントロール）

最近一気に肌寒くなりました。家庭での子どもたちも外で過ごすよりは、家でゲームなどをして過ごすことが増えてきたかもしれません。最近のメディアとのかかわり方はいかがでしょうか？ルールを決めていただいているご家庭がほとんどだと思います。もし決めていないご家庭がありましたら、ぜひルールを決めていただくようお願いいたします。

子どもたちにも全校朝の会で、以下のような「ドラえもん特別編」として、メディアに関する話をジャイアン、のび太、ドラえもんの役割演技をしながら話をしました。

（ジ：ジャイアン の：のび太 ド：ドラえもん です。）

ジ：ようのび太。俺様は tiktok を始めたんだ。お前のことも撮ってやるからちょっと踊ってみろよ。

の：えっ、ぼくもいいの？ジャイアン。

ジ：当たり前だ。俺とお前は友達だ。俺のものは俺のもの。おまえのものは俺のものだ。

の：じゃあ踊ってみるよ。ちゃんと撮ってね。

ジ：よーし撮ったぞ。おまえのダンスだけじゃなく、お前の家も、おまえの名前も撮れたぞ。お前なかなか踊り上手だからネットにあげよう。「ポチっ」

の：ありがとう。ぼくスターになるかも。うれしいな。

ジ：早速いいねがきたぞ。コメントもある。「かっこいいね」だって。のび太のくせに生意気な。

の：見せて見せて。あれ、なんだこれ「お前のうちがどこにあるかわかったぞ」って書いてある。えっ、変な人が来たらこわいよ。やっぱり消してよ、ジャイアン

ジ：そうだな。ちょっとこわいな。よーしわかった。俺に任せろ。あれ、どうやって消すんだっけ。わからないや。こまったな。

の：どうずんだよ。僕の家も名前もわかつちゃうんだよー。えーん。助けて ドラえもん。

ド：どうしたんだいのび太君。なるほどわかったよ。じゃあこれだ。ジャジャジャジャー「逆時計」。「逆時計」は作動させると、時間が逆にもどっていくんだ。それじゃあ使ってみるよ。「ポチっ」

ジ：ようのび太。俺様は tiktok を始めたんだ。お前のことも撮ってやるからちょっと踊ってみろよ。

の：え、でもジャイアン、tiktok は13歳からしか使えないきまりだよ。

ジ：なに、早く言えよ。ルールは守らないとな。俺はルールは守る男、男の中の男だ。

よかった、まだ何もやっていなかったからもうやめるよ。ありがとうのび太。心の友よ。

このようにジャイアンとのび太はドラえもんのおかげで怖い思いをすることはなくなりました。でも何かあってからでは遅いです。これからは寒くなり、家の中で過ごす時間も増えるでしょう。ゲームやタブレットなどを使う時間も増えるかもしれません。SNS やネットゲーム、スイッチやプレイステーションなどには使っている年齢が決まっているものがあります。また年齢が大丈夫でも、やってはいけないことがあります。例えば「個人情報」をネットにあげることはダメです。くわしくは先生やお家の人に聞いてみてください。ルールを守る、決まりを守ることが大切です。何かあってからでは遅いです。もしも自分のやっていることが大丈夫かどうか心配な場合は、お家の人や先生に相談してください。

スマートフォンやタブレットはこれからの時代、絶対に必要なものです。しかしルールを守らないと大変なことにもなります。特に自分でスマートフォンやタブレットの使い方に気を付ける力「自己マネジメント力」が大切になります。正しい使い方、ルールを学び、メディアづけにならないように気を付けながら、チーム柳小2020のみなさん、メディアにも「チャレンジ2学期」していきましょう。

メディアはこれからの時代、欠かすことはできません。絶対に必要なものです。だからこそ上手に付き合っていくことが必要になると思います。子どもたちが正しい知識をもとにメディアと付き合っていくために、ご家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。